［項を加える。］

4　第一項の規定により第四章の規定を準用する場合において、期待エクスポージャー方式を用いるときは、第五十六条の四第七項第一号中「イからニまで」とあるのは「イ、ロ又はニ」と、同号イ中「ロ又はハ」とあるのは「ロ」と、同号ニ中「イからハまで」とあるのは「イ又はロ」と読み替えるものとする。ただし、当該適格中央清算機関が支払不能となった場合において、当該適格中央清算機関から変動証拠金として受け入れることが予定されている担保に対する損失の発生を防ぐための方策が講じられていないときは、リスクのマージン期間は、ネッティング・セットに含まれる取引の残存期間のうちの最も長い営業日数（十営業日を下回る場合には、十営業日とする。）と一年間の営業日数のうちいずれか短い営業日数とする。

5　第一項の規定により第四章の規定を準用する場合において、第七十七条第二項第一号ニ中「流動性の低い担保又は再構築の困難な派生商品取引を含むネッティング・セット及び算出基準日を含む四半期の一期前の四半期内のいずれかの時点で取引件数が五千件を超えたネッティング・セット」とあるのは「流動性の低い担保又は再構築の困難な派生商品取引を含むネッティング・セット」と読み替えるものとする。この場合において、当該適格中央清算機関が支払不能となった際に当該適格中央清算機関から変動証拠金として受け入れることが予定されている担保に対する損失の発生を防ぐための方策が講じられていないときは、最低保有期間は、ネッティング・セットに含まれる取引の残存期間のうちの最も長い営業日数（十営業日を下回る場合には、十営業日とする。）と一年間の営業日数のうちいずれか短い営業日数とする。

6　第一項の規定にかかわらず、直接清算参加者向けトレード・エクスポージャー（農林中央金庫が間接清算参加者である場合において、直接清算参加者及び他の間接清算参加者がともに債務不履行又は支払不能となった際に農林中央金庫への損失の発生を防ぐための方策を適格中央清算機関又は直接清算参加者が講じていないときに限る。）の信用リスク・アセットの額を算出する場合における当該直接清算参加者向けトレード・エクスポージャーのリスク・ウェイトは、四パーセントとする。

（適格中央清算機関に係る清算基金の信用リスク・アセット）

**第二百四十七条の八**　適格中央清算機関に係る清算基金の信用リスク・アセットの額は、次の算式により算出した所要自己資本額（$K_{CM}$）に十二・五を乗じて算出する。

一　所要自己資本額（$K_{CM}$）は、次の算式を用いて算出する。

$$K_{CM}=\max\left(K_{CCP}\times\left(\frac{DF_{CCP}^{pref}}{DF_{CCP}+DF_{CM}^{pref}}\right),\ 0.08\times0.02\times DF_{CM}^{pref}\right)$$

$$K_{CCP}=\sum EAD_i\times0.2\times0.08$$

$DF_{CCP}^{pref}$は、当該適格中央清算機関に直接清算参加者が拠出した清算基金の額

$DF_{CCP}$は、当該適格中央清算機関が有する資本その他これに類するものであって、直接清算参加者の清算基金を除く。）と同時に又は当該清算基金に先立ち負担するものの額

$DF_{CM}^{pref}$は、当該適格中央清算機関に直接清算参加者が拠出した清算基金の額の合計

$EAD_i$は、当該適格中央清算機関が有する直接清算参加者に対するトレード・エクスポージャーの額

［項を加える。］

（適格中央清算機関に係る清算基金の信用リスク・アセット）

**第二百四十七条の八**　適格中央清算機関に係る清算基金の信用リスク・アセットの額は、次の各号に掲げるいずれかの手法を用いて算出する。

一　リスク・センシティブ手法

二　簡便的手法

2　前項第一号に掲げる「リスク・センシティブ手法」とは、第一号に掲げる算式により算出した所要自己資本額（$K_{CM}$）に十二・五を乗じて信用リスク・アセットの額を算出する手法をいう。

一　所要自己資本額（$K_{CM}$）は次の算式を用いて算出する。

$$K_{CM}=\left(1+\frac{A_{Net,\ 1}+A_{Net,\ 2}}{\sum I.A_{Net,\ i}}\cdot\frac{N}{N-2}\right)\cdot\frac{DF}{DF_{CM}}\cdot K_{CM}^{*}$$

$$K_{CM}^{*}=\begin{cases}100\%\cdot1.2\cdot(K_{CCP}-DF')+100\%\cdot DF_{CM}' & \text{if}\quad DF'<K_{CCP} \quad \text{(i)}\\ 100\%\cdot(K_{CCP}-DF_{CCP})+c_1\cdot(DF'-K_{CCP}) & \text{if}\quad DF_{CCP}<K_{CCP}\leq DF' \text{(ii)}\\ c_1\cdot DF_{CM}' & \text{if}\quad K_{CCP}\leq DF_{CCP} \quad \text{(iii)}\end{cases}$$